

1 議題

(1) 会長・副会長の選出

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	意見なし	—

(2) 報告事項 障害者二千人雇用事業及び障害者二千人雇用センターの状況について

障害者二千人雇用事業

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	当事業所にも就労を目指して入所するが本人の自己認知や家族の意識が低く社会性に乏しいところがあるため日々の支援で補っていきたい。	—
2	障害者二千人雇用センターも徐々に認知度も上がってきていると感じる。また、コロナ禍においては事業所との連携が難しい面もあると思うが、引き続き連携強化して行けることを願っている。	—

障害者二千人雇用センター

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	コロナ禍の状況を考えると、オンライン会議での説明の対応は非常に良い。同様にオンラインでの面談予約等、よりICTを活用した相談の利便性の向上には取り組みの余地があるように感じる。具体的な支援内容について把握したい。どのような相談があり、どのような提案を行っているのかについて関心がある。特に具体的な提案が難しい事例について協議会の議題に挙げることで会が有意義になるのではないか。	次回協議会の開催は、翌年度になるため令和2年(2020年)度の取組実績について報告を予定しているため、報告書作成時に御指摘いただいた具体的な支援内容や相談内容に対する提案等を盛り込んでいく。 障害者二千人雇用センターでの具体的な提案が難しい事例についても、協議会の議題として取り上げ、委員の皆様の御意見を徴収できるよう調整していきたい。
2	貴事業の取り組みは、地域商店や企業との関係の構築を深めているところから実績としても反映されていると思う。 今年度は、コロナ禍ということもあり会議等で報告や連絡が出来なかったが随時、繋がってほしいと思う。また、当事業所から就労しても定着が出来なくて戻ってくる者もいる。関係機関との連携を取り、相談ができる環境を引き続き作っていききたい。	—
3	コロナ禍において障害者雇用の状況も変動してる中でも、オンラインでの企業説明会や面接など柔軟に対応しており、非常に努力されていると感じる。	—
4	資料3 6/7の[障害者雇用割合]の身体障害(4人)とその他(1人)のグラフの人数が合っていないのではないか。	確認し、修正した資料を各委員にお配りする。

(3) 協議事項 現状の課題と来年度の準備について

企業向け障害者雇用ハンドブックの改訂

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	<p>内容は包括的に取り纏められている様に感じる。強いてあげるのであれば、採用面について具体的な作業を書き出すとよいのではないかと感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の就労移行支援はどの様に調べればよいのか？ ・ハローワークにはどのように相談をすればよいのか？どうすれば求人票がとれるのか？ ・ハローワーク、就労移行支援、民間の紹介会社等の違い <p>等、具体的な行動に移せるような内容が記載されているとより活用しやすいように感じる。</p>	<p>採用活動の具体的内容については、関係機関と内容を調整し、内容が具体的になるよう見直していく。</p>
2	<p>委員名簿の訂正をしてもらいたい。</p> <p>P2の障害者二千人雇用センターの概要は、P19以降でも良いのではないかと感じる。</p> <p>P3の行政機関の支援をもっと解り易く掲載した方が良いのではないかと感じる。目次と重複しているように思う。</p>	<p>委員名簿の修正を行っていく。また、P2障害者二千人雇用センターの掲載ページ及びP3行政機関の支援の掲載方法については内容が具体的になるよう見直していく。</p>
3	<p>障害者雇用に関する事項を全体的に網羅されており、内容としては充実していると思う。</p> <p>関連機関へのリンクや、高障機構の雇用事例へのリンクもあり、企業の方が、障害者雇用に取り組む入口のガイドとして活用できるのではないかと感じる。</p>	<p>法定雇用率の該当、非該当を問わず、市内事業主に対し障害者雇用の啓発を引き続き行っていき、1人でも多くの事業主が障害者雇用に取り組めるよう今後も支援方法等の検討や啓発活動を進めていく。</p>
4	<p>てんかん等、発作に関する記載があると良いのではないかと感じる。</p>	<p>障害の特性に応じたてんかん等の発作への対応方法等についての掲載を検討していく。</p>
5	<p>P20支援機関一覧にメールアドレスを追加した方が良いのではないかと感じる。</p>	<p>確認の上、各支援機関のメールアドレスを掲載するよう改訂を行う。</p>

新たな企業向けツール

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	<p>コロナ的环境下でオンラインサービスの普及が急速に進んでいる様に感じている。</p> <p>(1)ハンドブックはオンライン上で閲覧できるように整備する。</p> <p>(2)企業担当者との相談会、企業担当者への説明会をオンラインで実施できる体制が整備される</p> <p>(3)二千人雇用センターで紹介可能な企業の求人情報を載せておく等が進むといいのではないか。</p>	<p>(1)現在、障害者雇用ハンドブックは本市ホームページに掲載をしているが、余り周知が行えていないのが現状であるため、より幅広く事業所に対し本ガイドブックを周知していく。</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染症の影響で、説明会等をオンラインで実施している企業も増加していることから、本市においても企業向け障害者雇用啓発の講演会や障害者向け企業説明会等についてオンラインによる開催について検討を進めていく。</p> <p>(3)障害者二千人雇用センターは求人情報の取扱は行っていないが、今後障害者二千人雇用センターのホームページにおいても求人情報の掲載が可能かを関係機関に調整していきたい。</p>
2	<p>次の展開として、如何に多くの企業(特に障害者雇用をまだ行っていない企業)へ情報を届けるかという点が必要になってくると思われる。</p> <p>「障害者雇用ハンドブック」の情報発信として、セミナーや事例紹介等、情報拡散の方法を検討する必要があるのではないか。</p> <p>コロナ禍でセミナーも会場を用意して人を集める以外にも、オンラインでの実施が主流になりつつある状況でもあるため、オンライン開催も含め検討して行けると良いのではないか。</p>	<p>市内企業における障害者雇用の好事例集パンフレット作成等、障害者雇用に関する情報発信の方法を検討していく。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、説明会等をオンラインで実施している企業も増加していることから、本市においても企業向け障害者雇用啓発の講演会や障害者向け企業説明会等についてオンラインによる開催について検討を進めていく。</p>
3	<p>ホームページ活用(充実)及びリーフレット又はパンフレットの作成</p>	<p>今後、障害者雇用の好事例や福祉事業所が受注可能な業務の掲載等、本市の障害者雇用の推進に向けたホームページの内容に拡充する。また、障害者雇用の好事例集や障害者雇用に関するパンフレットの作成について検討を進めていく。</p>

2 議題

その他 次回協議会の開催予定について

	各委員からの意見・質問事項等	事務局対応・回答
1	意見なし	—